

1 板橋区

2 研究主題

児童の問題解決の能力を育てる指導法の工夫

3 研究主題設定の理由

平成29年3月に次期学習指導要領が公示された。平成32年度の完全実施を見据えて、都小理の研究をもとに次期指導要領の内容等を捉え、子どもの姿で具体的に研究成果を示すことができるよう研究を進めた。

また、板橋区は、全国小学校理科研究協議会研究大会の地区研究発表地区に指定され、10月27日に志村第三小学校で研究発表会が行われた。板橋区教育会理科研究部では、その研究と連携し、実践を通して研究を深めていくこととした。

これからの理科教育では、体験活動と学び合いを通じた問題解決をさらに充実させ、自然に対して積極的に働きかけ、主体的に問題解決ができる力の育成を一層重視していくことが求められる。今回の学習指導要領の改訂では、資質・能力をより具体的なものとして示し、「見方・考え方」は資質・能力を育成する「各教科等の特質に応じた物事を捉える視点や考え方」として全教科を通して整理された。そこで、都小理が提案する問題解決のプロセスの中で、理科の「見方・考え方」を働かせながら、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度等の資質・能力を育成する指導法について、研究を進めていく。

4 活動内容

(1) 授業研究

第1回：平成29年9月19日（火）

第4学年「空気と水の性質」

授業者 板橋区立志村第四小学校 主任教諭 結城 拓也

講師 帝京大学教授 元全小理会長 星野 昌治 先生

第2回：平成30年1月17日（水）

第4学年「物のあたたまり方」

授業者 板橋区立桜川小学校 教諭 筑根 恭平

講師 国士舘大学教授 藤井 千恵子 先生

(2) 実技研修

授業に役立つ基本的な実験技能の習得を図る。

4月19日（水）実施 理科教材の紹介、板橋区立教育科学館による出前授業の紹介
会場 板橋区立志村坂下小学校

(3) 夏季現地研究会

毎年、夏季休業中に、先生方を対象とした現地研修会を行っている。

平成29年7月28日（金）実施

会場 T E P I A先端技術館（東京都港区北青山）

(4) 月例研究会

月1回の月例研究会および臨時研究会を開き、指導案の検討・教材研究・教材開発・実践研修の情報交換を行う。